

# 世界優良株ファンド (3ヵ月決算型) 愛称:プライム コレクション

## 運用報告書 (全体版) (第32作成期)

第63期 (決算日 2019年4月15日)

第64期 (決算日 2019年7月16日)

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	信託期間は原則無期限です。	
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。 ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルから投資助言を受けます。	
主要運用対象	ベビーファンド	世界優良株マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

### お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「世界優良株ファンド (3ヵ月決算型)」は、2019年7月16日に第64期決算を行いましたので、第63期から第64期の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

**T&Dアセットマネジメント株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

## 最近5作成期の運用実績、基準価額の推移等

### 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
		円	円	%		%	%	%	%	百万円
第28作成期	55期 (2017年4月17日)	8,625	50	△ 2.2	2,580.34	△ 2.0	90.6	—	4.5	1,919
	56期 (2017年7月18日)	9,794	50	14.1	2,870.57	11.2	90.9	—	4.5	2,052
第29作成期	57期 (2017年10月16日)	10,114	50	3.8	2,989.80	4.2	90.4	—	4.7	2,057
	58期 (2018年1月15日)	10,526	150	5.6	3,194.31	6.8	91.3	—	4.6	1,990
第30作成期	59期 (2018年4月16日)	9,616	50	△ 8.2	2,980.40	△ 6.7	90.2	—	5.1	1,770
	60期 (2018年7月17日)	10,380	50	8.5	3,226.59	8.3	91.8	—	4.9	1,874
第31作成期	61期 (2018年10月15日)	9,768	50	△ 5.4	3,120.52	△ 3.3	91.2	—	4.6	1,708
	62期 (2019年1月15日)	9,058	50	△ 6.8	2,867.36	△ 8.1	91.0	—	5.5	1,577
第32作成期	63期 (2019年4月15日)	10,445	50	15.9	3,333.66	16.3	90.7	—	6.0	1,776
	64期 (2019年7月16日)	10,360	150	0.6	3,323.09	△ 0.3	91.1	—	5.3	1,724

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所:MSCI】をもとに当社において円換算したものです。  
なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

## 当作成期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率				
第 63 期	期首 (第62期末)		円	%		%	%	%	%
	2019年1月15日	9,058	—	2,867.36	—	91.0	—	5.5	
	1月末	9,357	3.3	2,984.69	4.1	91.1	—	5.7	
	2月末	9,986	10.2	3,169.94	10.6	91.1	—	5.5	
	3月末	10,139	11.9	3,192.91	11.4	90.6	—	5.8	
	期 末								
	2019年4月15日	10,495	15.9	3,333.66	16.3	90.7	—	6.0	
第 64 期	期首 (第63期末)								
	2019年4月15日	10,445	—	3,333.66	—	90.7	—	6.0	
	4月末	10,538	0.9	3,337.50	0.1	90.9	—	5.7	
	5月末	9,985	△ 4.4	3,127.12	△ 6.2	91.6	—	5.1	
	6月末	10,236	△ 2.0	3,240.73	△ 2.8	91.3	—	5.2	
	期 末								
	2019年7月16日	10,510	0.6	3,323.09	△ 0.3	91.1	—	5.3	

(注) 基準価額は1万口当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

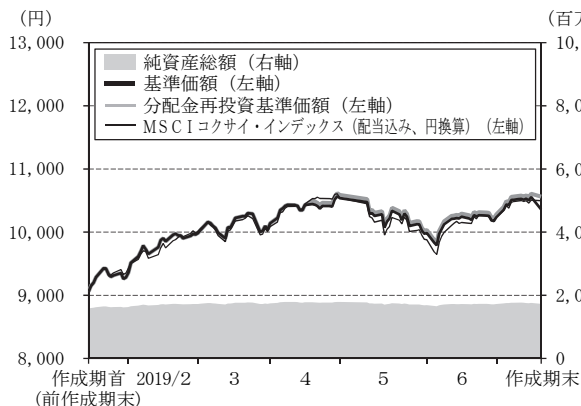
(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は、MSCIコクサイ・インデックス（ドルベース）【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

\*MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

## 当作成期の運用状況と今後の運用方針

### ■ 基準価額等の推移



第63期首：9,058円

第64期末：10,360円 (既払分配金200円)

騰落率：16.6% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首 (2019年1月15日) の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

### ■ 基準価額の変動要因

「世界優良株マザーファンド」を通じて、世界主要国 (日本を除く) の株式に投資しました。世界主要国の株式が上昇したことなどが基準価額 (分配金再投資ベース) 上昇の要因となりました。

### ■ 投資環境

#### 【外国株式市況】

米国株式市場は上昇しました。作成期初から2019年4月末にかけては、米中貿易摩擦の緩和期待が広まるなか、底堅い米経済指標や好調な企業業績が発表されたことで、株価は上昇基調で推移しました。5月以降は、米中貿易摩擦の動向や世界的な景気減速懸念から軟調に推移する場面もみられましたが、パウエルFRB (米連邦準備制度理事会) 議長によるハト派的な発言を背景に米国内で利下げ期待が強まったことで、株価は上昇しました。

欧州株式市場は上昇しました。米中貿易摩擦の緩和期待やイギリスにおけるEU (欧州連合) 離脱期限の延長合意が好感され、作成期初から4月末にかけて株価は上昇基調で推移しました。5月以降は、米中貿易摩擦の動向や欧州委員会が2019年のユーロ圏経済の成長率見通しを引き下げたことから軟調に推移する場面もみられましたが、ドラギECB (欧州中央銀行) 総裁による追加緩和に関する発言など、主要国の金融当局における緩和的な政策運営見通しを背景に、株価は上昇しました。

#### 【為替動向】

為替市場は、米ドルは対円で下落しました。108円台で始まった米ドル/円は、作成期末には107円台となりました。米中通商協議に対する楽観的な見方や、堅調な米雇用統計を背景に労働需給の引き締まりが意識されるなど、円売り米ドル買いの動きが広まりましたが、米トランプ政権による対中関税の引き上げを受けて米中貿易摩擦の激化懸念が強まったほか、米国内における利下げ観測から日米金利格差が縮小したことで、米ドルは反落しました。ユーロは対円で下落しました。124円台で始まったユーロ/円は、作成期末には121円台となりました。

### ■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
世界優良株マザーファンド	17.8%

## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

### 【当ファンド】

作成期を通じて「世界優良株マザーファンド」を高位に組入れて運用を行い、株式（投資証券を含む）の実質的な組入比率は概ね高位の水準を維持しました。

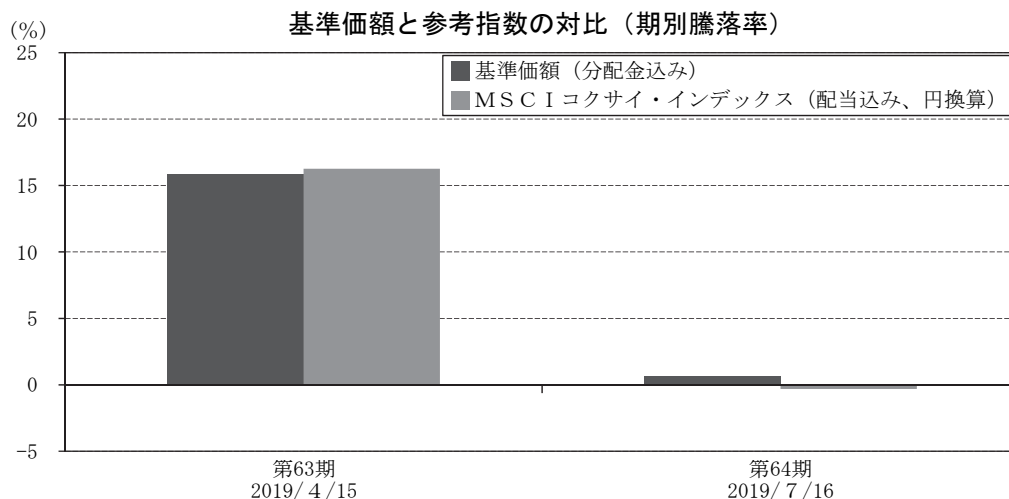
### 【世界優良株マザーファンド】

主要投資対象である世界主要国の上場株式等（投資証券を含む）の組入比率は概ね高位の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー（米・娯楽コンテンツ）、ネステ（フィンランド・石油会社）等を新規に組入れました。一方で、ロイヤル・ダッチ・シェル（英・石油会社）、フェデックス（米・宅配サービス）等を全売却しました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



基準価額（分配金込み）は参考指数を0.7%上回りました。参考指数との比較では、SBAコミュニケーションズ（米・無線通信インフラ企業）、チャーター・コミュニケーションズ（米・ケーブルテレビ会社）等の株価が相対的に堅調であったことがプラスに寄与しましたが、UBSグループ（スイス・金融サービス会社）の株価が相対的に軟調であったことがマイナスに寄与しました。

## ■ 分配金

1万口当たりの分配金（税込み）は基準価額水準等を勘案し、第63期は50円、第64期は150円とさせていただきます。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ■ 今後の運用方針

### 【当ファンド】

「世界優良株マザーファンド」を投資対象とし、同マザーファンドを高位に組入れて運用を行います。

### 【世界優良株マザーファンド】

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

1 万口当たりの費用明細 (2019年 1 月 16 日から 2019年 7 月 16 日まで)

費用の明細

項目	第63期～第64期		項目の概要
	2019/1/16～2019/7/16		
	金額	比率	
平均基準価額	10,040円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社)  (受託会社)	80円 (38) (38)  (4)	0.797% (0.381) (0.377)  (0.039)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株式) (投資信託証券)	4 (4) (0)	0.039 (0.038) (0.000)	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料／作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	0 (0) (0)	0.002 (0.002) (0.000)	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税／作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用)  (監査費用) (その他)	3 (2)  (1) (0)	0.032 (0.024)  (0.008) (0.000)	(d) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託に係る手数料
合計	87	0.870	

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買および取引の状況 (2019年 1 月 16 日から 2019年 7 月 16 日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	第 63 期 ～ 第 64 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
世界優良株マザーファンド	910	2,200	47,564	130,200

(注) 単位未満は切捨て。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2019年 1 月 16 日から 2019年 7 月 16 日まで)

項 目	第 63 期 ～ 第 64 期	
	世界優良株ファンド (3ヵ月決算型)	世界優良株 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	—	972,119千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	—	1,735,853千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	—	0.56

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2019年1月16日から2019年7月16日まで)

当作成期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2019年7月16日現在)

親投資信託残高

種 類	前 作 成 期 末 (第 62 期 末)	当 作 成 期 末 (第 64 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
世界優良株マザーファンド	千口 649,659	千口 603,004	千円 1,699,207

(注) 世界優良株マザーファンド全体の受益権口数は675,059千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2019年7月16日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 64 期 末)	
	評 価 額	比 率
世界優良株マザーファンド	千円 1,699,207	% 96.7
コール・ローン等、その他	58,089	3.3
投資信託財産総額	1,757,296	100.0

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカ・ドル=107.97円      1 ユーロ=121.56円      1 イギリス・ポンド=135.15円  
1 スイス・フラン=109.65円      1 スウェーデン・クローナ=11.54円      1 デンマーク・クローネ=16.28円  
1 オーストラリア・ドル=76.02円

(注) 世界優良株マザーファンドの当作成期末における外貨建純資産 (1,889,204千円) の投資信託財産総額 (1,902,281千円) に対する比率は99.3%です。

(注) 評価額の単位未満は切捨て。



## 資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年4月15日現在    2019年7月16日現在

項 目	第 63 期 末	第 64 期 末
(A) 資 産	1,793,649,748円	1,757,296,022円
コール・ローン等	42,973,879	58,088,430
世界優良株マザーファンド(評価額)	1,750,675,869	1,699,207,592
(B) 負 債	16,747,143	32,323,179
未払収益分配金	8,506,331	24,974,674
未払解約金	1,430,934	300,817
未払信託報酬	6,746,008	6,981,550
未払利息	89	123
その他未払費用	63,781	66,015
(C) 純資産総額(A-B)	1,776,902,605	1,724,972,843
元 本	1,701,266,355	1,664,978,284
次期繰越損益金	75,636,250	59,994,559
(D) 受益権総口数	1,701,266,355口	1,664,978,284口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,445円	10,360円

(注) 当ファンドの第63期首元本額は1,741,949,594円、第63～64期中追加設定元本額は15,324,643円、第63～64期中一部解約元本額は92,295,953円です。

(注) 第64期末の1口当たり純資産額は1.0360円です。

### 分配金の計算過程

#### 【第63期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益(6,149,291円)、費用控除後の有価証券売買等損益(19,378,014円)、収益調整金(176,860,584円)および分配準備積立金(205,742,940円)より、分配対象収益は408,130,829円(1万口当たり2,398円)であり、うち8,506,331円(1万口当たり50円)を分配金額としております。

#### 【第64期】

計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,483,420円)、費用控除後の有価証券売買等損益(6,476,280円)、収益調整金(174,098,323円)および分配準備積立金(217,095,610円)より、分配対象収益は402,153,633円(1万口当たり2,415円)であり、うち24,974,674円(1万口当たり150円)を分配金額としております。

### 損益の状況

第63期    自2019年1月16日    至2019年4月15日  
第64期    自2019年4月16日    至2019年7月16日

項 目	第 63 期	第 64 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 4,475円	△ 4,684円
支 払 利 息	△ 4,475	△ 4,684
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	250,661,843	18,011,949
売 買 益	255,165,595	18,747,713
売 買 損	△ 4,503,752	△ 735,764
(C) 信 託 報 酬 等	△ 6,809,929	△ 7,047,565
(D) 当 期 繰 越 損 益 金 (A+B+C)	243,847,439	10,959,700
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 12,577,194	217,095,610
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 147,127,664	△ 143,086,077
(配当等相当額)	( 176,857,002)	( 174,092,587)
(売買損益相当額)	(△ 323,984,666)	(△ 317,178,664)
(G) 合 計 (D+E+F)	84,142,581	84,969,233
(H) 収 益 分 配 金	△ 8,506,331	△ 24,974,674
次期繰越損益金(G+H)	75,636,250	59,994,559
追加信託差損益金	△ 147,127,664	△ 143,086,077
(配当等相当額)	( 176,860,584)	( 174,098,323)
(売買損益相当額)	(△ 323,988,248)	(△ 317,184,400)
分配準備積立金	222,763,914	203,080,636

(注) 損益の状況の中で

(B)有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

## 分配金のご案内

### 分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第63期	第64期
	2019年1月16日 ～2019年4月15日	2019年4月16日 ～2019年7月16日
当期分配金	50	150
（対基準価額比率）	0.476	1.427
当期の収益	50	65
当期の収益以外	—	84
翌期繰越分配対象額	2,348	2,265

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

※元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。

## 世界優良株マザーファンド

運用報告書（全体版） 第32期（決算日 2019年7月16日）  
（計算期間 2019年1月16日から2019年7月16日まで）

「世界優良株マザーファンド」は、2019年7月16日に第32期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

### ◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主として、世界主要国（日本を除く）の証券取引所に上場されている企業の株式および証券取引所に準ずる市場において取引されている企業の株式に投資します。
組入制限	株式への投資には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。

### 最近5期の運用実績、基準価額の推移等

#### 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円換算) (参考指数)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
28期 (2017年7月18日)	24,293	12.6	2,870.57	9.0	92.3	—	4.5	2,232
29期 (2018年1月15日)	26,854	10.5	3,194.31	11.3	92.7	—	4.7	2,173
30期 (2018年7月17日)	26,957	0.4	3,226.59	1.0	93.2	—	5.0	2,060
31期 (2019年1月15日)	23,925	△ 11.2	2,867.36	△ 11.1	92.4	—	5.6	1,727
32期 (2019年7月16日)	28,179	17.8	3,323.09	15.9	92.5	—	5.4	1,902

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円換算）は、MSCIコクサイ・インデックス（ドルベース）【出所：MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値（TTM）で円換算しております。

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		MSCIコクサイ・インデックス ( 配 当 込 み 、 円 換 算 )		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証 券 組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率			
期首 (前期末) 2019年 1 月 15 日	円	%		%	%	%	%
1 月 末	23,925	—	2,867.36	—	92.4	—	5.6
2 月 末	24,743	3.4	2,984.69	4.1	92.0	—	5.8
3 月 末	26,463	10.6	3,169.94	10.6	92.3	—	5.5
4 月 末	26,906	12.5	3,192.91	11.4	91.9	—	5.9
5 月 末	28,149	17.7	3,337.50	16.4	92.3	—	5.8
6 月 末	26,696	11.6	3,127.12	9.1	92.6	—	5.2
7 月 末	27,413	14.6	3,240.73	13.0	92.7	—	5.2
期 末 2019年 7 月 16 日	28,179	17.8	3,323.09	15.9	92.5	—	5.4

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

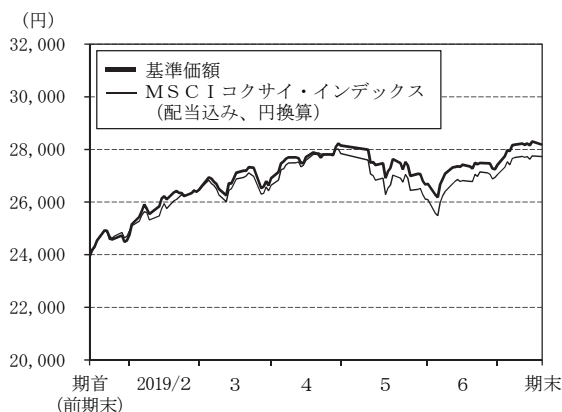
(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算)は、MSCIコクサイ・インデックス(ドルベース)【出所:MSCI】をもとに当社において円換算したものです。

なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して営業日前日の指数を営業日当日の三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)で円換算しております。

\*MSCIコクサイ・インデックスはMSCIが開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを捉える指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はMSCIに帰属します。

## 当期の運用状況と今後の運用方針

### ■ 基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首(2019年1月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

### ■ 基準価額の主な変動要因

世界主要国(日本を除く)の株式に投資しました。世界主要国の株式が上昇したことなどが基準価額(分配金再投資ベース)上昇の要因となりました。

## ■ 投資環境

### 【外国株式市況】

米国株式市場は上昇しました。期初から2019年4月末にかけては、米中貿易摩擦の緩和期待が広まるなか、底堅い米経済指標や好調な企業業績が発表されたことで、株価は上昇基調で推移しました。5月以降は、米中貿易摩擦の動向や世界的な景気減速懸念から軟調に推移する場面もみられましたが、パウエルFRB（米連邦準備制度理事会）議長によるハト派的な発言を背景に米国内で利下げ期待が強まったことで、株価は上昇しました。

欧州株式市場は上昇しました。米中貿易摩擦の緩和期待やイギリスにおけるEU（欧州連合）離脱期限の延長合意が好感され、期初から4月末にかけて株価は上昇基調で推移しました。5月以降は、米中貿易摩擦の動向や欧州委員会が2019年のユーロ圏経済の成長率見通しを引き下げたことから軟調に推移する場面もみられましたが、ドラギECB（欧州中央銀行）総裁による追加緩和に関する発言など、主要国の金融当局における緩和的な政策運営見通しを背景に、株価は上昇しました。

### 【為替動向】

為替市場は、米ドルは対円で下落しました。108円台で始まった米ドル／円は、期末には107円台となりました。米中通商協議に対する楽観的な見方や、堅調な米雇用統計を背景に労働需給の引き締まりが意識されるなど、円売り米ドル買いの動きが広まりましたが、米トランプ政権による対中関税の引き上げを受けて米中貿易摩擦の激化懸念が強まったほか、米国内における利下げ観測から日米金利格差が縮小したことで、米ドルは反落しました。ユーロは対円で下落しました。124円台で始まったユーロ／円は、期末には121円台となりました。

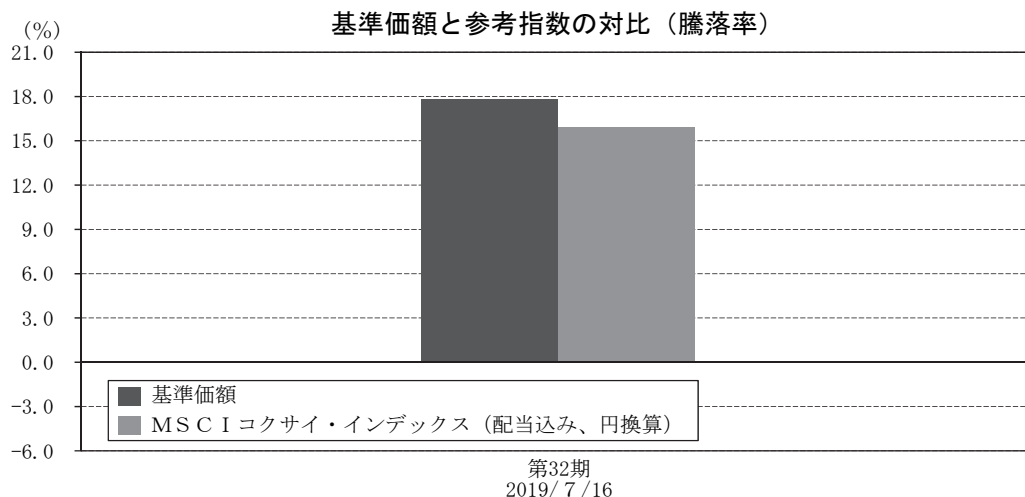
## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

主要投資対象である世界主要国の上場株式等（投資証券を含む）の組入比率は概ね高位の水準を維持しました。また、企業収益見通しや株価バリュエーションを勘案し、銘柄入替えを行いました。主な入替えとしては、ザ・ウォルト・ディズニー・カンパニー（米・娯楽コンテンツ）、ネステ（フィンランド・石油会社）等を新規に組入れました。一方で、ロイヤル・ダッチ・シェル（英・石油会社）、フェデックス（米・宅配サービス）等を全売却しました。

（注）文中の投資行動は、個別銘柄の売買等いかなる投資行動も推奨するものではありません。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



基準価額は参考指数を1.9%上回りました。参考指数との比較では、SBAコミュニケーションズ（米・無線通信インフラ企業）、チャーター・コミュニケーションズ（米・ケーブルテレビ会社）等の株価が相対的に堅調であったことがプラスに寄与しましたが、UBSグループ（スイス・金融サービス会社）の株価が相対的に軟調であったことがマイナスに寄与しました。

## ■ 今後の運用方針

- ・個別銘柄選択についてはゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・インターナショナルの助言に基づき、世界的に高いブランド力と競争力を有し、企業独自の要因により持続的な成長が見込まれる世界の優良株への投資を行います。
- ・バリュエーションおよび収益モメンタムに注目し、ボトムアップアプローチにより各セクターから相対的に魅力度の高い銘柄を厳選します。
- ・セクター配分、地域配分はボトムアップアプローチによる銘柄選択の結果、決定します。
- ・銘柄選択は、バランスシートが健全で、長期にわたりキャッシュフロー創出力の高い企業を重視します。

1 万口当たりの費用明細 (2019年 1 月16日から2019年 7 月16日まで)

費用の明細

項目	当期	
	2019/1/16~2019/7/16	
	金額	比率
平均基準価額	26,728円	
(a) 売買委託手数料	10円	0.039%
(株式)	( 10)	(0.039)
(投資信託証券)	( 0)	(0.000)
(b) 有価証券取引税	1	0.002
(株式)	( 1)	(0.002)
(投資信託証券)	( 0)	(0.000)
(c) その他費用	7	0.025
(保管費用)	( 7)	(0.025)
(その他)	( 0)	(0.000)
合計	18	0.066

(注) 費用項目につきましては6ページ(1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。

売買および取引の状況 (2019年 1 月16日から2019年 7 月16日まで)

(1) 外国株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 321.67	千アメリカ・ドル 3,332	百株 276.51	千アメリカ・ドル 3,283
	イギリス	百株 —	千イギリス・ポンド —	百株 723.54	千イギリス・ポンド 781
	スイス	百株 —	千スイス・フラン —	百株 29.19 (—)	千スイス・フラン 35 (34)
	スウェーデン	百株 40.22	千スウェーデン・クローナ 795	百株 10.12	千スウェーデン・クローナ 205
	デンマーク	百株 —	千デンマーク・クローネ —	百株 9.06	千デンマーク・クローネ 302
	ユーロ (イタリア)	百株 102	千ユーロ 89	百株 153.26	千ユーロ 119
国	(フランス)	百株 5.86	千ユーロ 70	百株 19.3	千ユーロ 233
	(スペイン)	百株 21.8	千ユーロ 50	百株 7.79	千ユーロ 20
	(フィンランド)	百株 103.7	千ユーロ 324	百株 1.8	千ユーロ 5

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) ( ) 内は、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (2) 外国投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	口	千アメリカ・ドル	口	千アメリカ・ドル
	SBA COMMUNICATIONS CORP	—	—	1,274	260
	合 計	—	—	1,274	260

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2019年1月16日から2019年7月16日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	971,818千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,735,853千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	0.55

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

### 当期中の主要な売買銘柄 (2019年1月16日から2019年7月16日まで)

#### 外国株式 (上位10銘柄)

買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
WALT DISNEY CO/THE(アメリカ)	5.51	80,872	14,677	ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS(イギリス)	22.949	78,477	3,419
CHENIERE ENERGY INC(アメリカ)	9.05	62,456	6,901	FACEBOOK INC-A(アメリカ)	2.788	53,285	19,112
ALIGN TECHNOLOGY INC(アメリカ)	1.945	50,096	25,756	YUM! BRANDS INC(アメリカ)	4.501	50,078	11,126
DOMINO'S PIZZA INC(アメリカ)	1.75	48,518	27,724	CELGENE CORP(アメリカ)	5.069	48,022	9,473
NESTE OYJ(ユーロ・フィンランド)	10.37	39,517	3,810	CHARTER COMMUNICATIONS INC-A(アメリカ)	0.893	36,689	41,086
MARSH & MCLENNAN COS(アメリカ)	2.562	26,388	10,300	MIDDLEBY CORP(アメリカ)	1.977	29,800	15,073
NORTHERN TRUST CORP(アメリカ)	2.2	23,464	10,665	SAFRAN SA(ユーロ・フランス)	1.93	29,072	15,063
MARTIN MARIETTA MATERIALS(アメリカ)	1.05	20,555	19,576	ABBOTT LABORATORIES(アメリカ)	3.005	25,090	8,349
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC(アメリカ)	2.3	20,243	8,801	FEDEX CORP(アメリカ)	1.471	24,371	16,567
BOSTON SCIENTIFIC CORP(アメリカ)	4.3	16,823	3,912	RENTOKIL INITIAL PLC(イギリス)	48.576	23,323	480

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

(注) 株式分割、合併等による増減分の調整は行っておりません。

### 利害関係人との取引状況等 (2019年1月16日から2019年7月16日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。



組入資産の明細 (2019年7月16日現在)

下記は、世界優良株マザーファンド全体 (675,059千口) の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	94	63.95	535	57,868	ヘルスケア	
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	39.7	37.39	654	70,651	資本財・サービス	
YUM! BRANDS INC	45.01	—	—	—	一般消費財・サービス	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	135.56	126.75	530	57,231	情報技術	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	170.06	202.07	857	92,615	ヘルスケア	
AFFILIATED MANAGERS GROUP	18.05	—	—	—	金融	
FEDEX CORP	14.71	—	—	—	資本財・サービス	
WALT DISNEY CO/THE	—	53.89	781	84,403	コミュニケーション・サービス	
MARSH & MCLENNAN COS	39.4	62.33	642	69,330	金融	
MARTIN MARIETTA MATERIALS	18.71	27.48	618	66,754	素材	
NIKE INC -CL B	68.19	63.76	570	61,599	一般消費財・サービス	
WELLS FARGO & CO	126.23	128.82	601	64,967	金融	
DOMINO'S PIZZA INC	—	17.04	459	49,660	一般消費財・サービス	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	70.14	88.77	815	88,071	金融	
CHENIERE ENERGY INC	—	88.69	607	65,575	エネルギー	
CELGENE CORP	50.69	—	—	—	ヘルスケア	
ELECTRONIC ARTS INC	49.94	47.03	433	46,827	コミュニケーション・サービス	
INTUIT INC	16.81	20.2	570	61,623	情報技術	
MIDDLEBY CORP	42.98	23.21	320	34,580	資本財・サービス	
NORTHERN TRUST CORP	62.71	80.56	722	78,047	金融	
ALIGN TECHNOLOGY INC	—	13.35	379	40,978	ヘルスケア	
FACEBOOK INC-A	48.1	20.22	412	44,516	コミュニケーション・サービス	
ALPHABET INC-CL A	5.1	4.77	548	59,253	コミュニケーション・サービス	
ALPHABET INC-CL C	1.42	1.32	151	16,394	コミュニケーション・サービス	
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	23.11	14.18	587	63,480	コミュニケーション・サービス	
アメリカ・ドル 通貨計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	1,140.62 21銘柄	1,185.78 21銘柄	11,803 —	1,274,432 <67.0%>	
(イギリス)	百株	百株	千イギリス・ポンド	千円		
ROYAL DUTCH SHELL PLC-A SHS	229.49	—	—	—	エネルギー	
RENTOKIL INITIAL PLC	1,288.45	802.69	335	45,313	資本財・サービス	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	84.72	79.78	522	70,602	生活必需品	
FERGUSON PLC	57.54	54.19	317	42,858	資本財・サービス	
イギリス・ポンド 通貨計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	1,660.2 4銘柄	936.66 3銘柄	1,174 —	158,774 <8.3%>	
(スイス)	百株	百株	千スイス・フラン	千円		
UBS GROUP AG	500.89	471.7	563	61,807	金融	
スイス・フラン 通貨計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 < 比率 >	500.89 1銘柄	471.7 1銘柄	563 —	61,807 <3.2%>	

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(スウェーデン) ASSA ABLOY AB-B	百株 144.85	百株 174.95	千スウェーデン・クローナ 3,715	千円 42,881	資本財・サービス
スウェーデン・クローナ 通貨計	株数・金額 144.85	株数・金額 174.95	3,715	42,881	
	銘柄数<比率> 1銘柄	1銘柄	—	<2.3%>	
(デンマーク) NOVO NORDISK A/S-B	百株 155.54	百株 146.48	千デンマーク・クローネ 4,648	千円 75,678	ヘルスケア
デンマーク・クローネ 通貨計	株数・金額 155.54	株数・金額 146.48	4,648	75,678	
	銘柄数<比率> 1銘柄	1銘柄	—	<4.0%>	
(ユーロ・・・イタリア) DAVIDE CAMPARI-MILANO SPA	百株 412.65	百株 361.39	千ユーロ 313	千円 38,131	生活必需品
国小計	株数・金額 412.65	株数・金額 361.39	313	38,131	
	銘柄数<比率> 1銘柄	1銘柄	—	<2.0%>	
(ユーロ・・・フランス) SAFRAN SA	百株 35.53	百株 22.09	千ユーロ 284	千円 34,572	資本財・サービス
国小計	株数・金額 35.53	株数・金額 22.09	284	34,572	
	銘柄数<比率> 1銘柄	1銘柄	—	<1.8%>	
(ユーロ・・・スペイン) INDITEX	百株 92.86	百株 106.87	千ユーロ 294	千円 35,842	一般消費財・サービス
国小計	株数・金額 92.86	株数・金額 106.87	294	35,842	
	銘柄数<比率> 1銘柄	1銘柄	—	<1.9%>	
(ユーロ・・・フィンランド) NESTE OYJ	百株 —	百株 101.9	千ユーロ 312	千円 38,027	エネルギー
国小計	株数・金額 —	株数・金額 101.9	312	38,027	
	銘柄数<比率> —	1銘柄	—	<2.0%>	
ユーロ 通貨計	株数・金額 541.04	株数・金額 592.25	1,205	146,574	
	銘柄数<比率> 3銘柄	4銘柄	—	<7.7%>	
ファンド 合計	株数・金額 4,143.14	株数・金額 3,507.82	—	1,760,150	
	銘柄数<比率> 31銘柄	31銘柄	—	<92.5%>	

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし株数が単位未満の場合は小数で記載。

## (2) 外国投資信託証券

銘柄	株数	株数	期末		
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	比率
(アメリカ) SBA COMMUNICATIONS CORP	口数 5,288	口数 4,014	千アメリカ・ドル 944	千円 101,964	% 5.4
合計	口数・金額 5,288	口数・金額 4,014	944	101,964	
	銘柄数<比率> 1銘柄	1銘柄	—	<5.4%>	

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

